

Social SkillのZoomリモート 「IT技術オンライン研修」のご案内

—秋新卒・中途入社及び既存・待機社員 オンライン研修—



オンラインによる集合研修スタイルで企業様のお悩みを解決!

こんな企業様へ

- ・ 毎年社内外で行っていた研修が実施できない
- ・ 社員が一ヶ所に集まることを回避したい
- ・ 秋新卒・中途入社社員の研修を企画・運用する時間がない
- ・ 既存・待機社員(在宅勤務)のスキルアップ教育を探している



新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、社員が一ヶ所に集まる従来型の集合研修の代わりに、リモートでの研修をお考えの企業様も多いかと思います。弊社では、長年集合研修にて行ってきた「IT技術オンライン研修」をZoomによるリモート研修で実施しております。リモートでの研修は、秋新卒・中途入社社員の他、既存社員の社内での教育や自宅待機中の社員の教育としてもご活用いただけます。

研修では実践的な演習を通じて、現場で求められる「社会人に必要なビジネスヒューマンスキル」と「基礎的なJava・Webアプリケーションのテクニカルスキル」を鍛え、スムーズな現場配属を実現します。

Social SkillのZoomリモート 4つのポイント

POINT 1 時間やコストを節約

リモートで行う研修、オンライン授業では、研修会場を必要としません。パソコンやiPad、スマートフォンなどICT技術を活用した場所や時間にとらわれない柔軟な学習が可能となりました。また、遠方より参加する社員の移動にかかる時間や交通費も節約できるため、コスト削減が見込まれます。

POINT 2 遠隔拠点でも受講可能

遠方より本社または研修会場へ出向く必要はありません。また、今まで各拠点ごとに行われていた研修は、誰もが職場や自宅と同じ研修を受講できるため、教育の質を均一に保つことができ、支社間で教育に差が生じません。

POINT 3 経験ある講師の直接指導

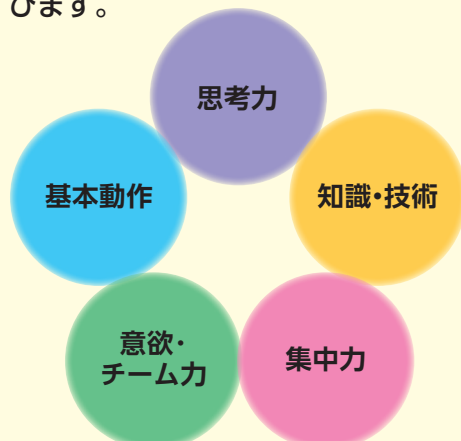
経験豊富な講師がオンライン授業によりリアルタイムで講義を行います。講義は一方通行でなく、受講者はマイクやチャットを活用して、直接講師に質問ができ、疑問はその場で解決できます。また他の受講者とも意見交換するなど、アクティブラーニングの実践にも効果的です。

POINT 4 テキスト配布・グループワーク可能

オンライン授業を受けながら、手元の紙ベースのテキストを活用できます。テキストがあるので予習・復習ができ、学習した内容の定着度がUPします。また、研修の総括として、受講者数名でチームを作り、双方向のコミュニケーションをとりながらシステム開発演習を行います。

Zoomリモート「秋新卒・中途入社オンライン研修」のねらい

リアルタイムで行われるオンライン講義では、一人一人の個性を活かした社会人としての基礎能力とテクニカル技術力を身に付けていただけます。さらに講師と受講者、受講者同士が双方向でコミュニケーションを取りながら意欲的に集中して講義に参加することにより、自立心や協調性をもってチームで活動することの大切さを学びます。



※5つの要素をバランスよく身に付けることが大切です。

●基本動作

挨拶や報連相、優先順位や対応力など、社会人として仕事をする上で必要な基本動作を、研修期間を通して身に付けます。

●知識・技術

IT企業人として必要なハードウェアやソフトウェアの基礎知識や言語知識、プログラミング技術やテスト技術など、ソフトウェア開発に必要な知識と技術を身に付けます。

●思考力

基本動作、知識や技術だけでは補えない品質に対する意識や考え方、技術や技法、設計の本質など、優秀なシステムエンジニアとなるための基本的な考え方やノウハウを理解し身に付けます。

●意欲・チーム力

常に学習する意欲やモチベーション、チームで活動するために必要な自立心や協調性を身に付けます。

●集中力

リアルタイムで行うオンライン授業に、個人が自発的・積極的に参加することで集中力を身につけます。

Zoomリモート「秋新卒・中途入社オンライン研修」カリキュラム

期間約2ヶ月で、ビジネスヒューマンスキル(ビジネスマナースキル、ビジネスコミュニケーションスキル・プレゼンテーションスキル、文章作成スキル)を満たす人材を育成し、IT基礎技術から開発思考プロセスプログラミング実践スキルを着実に習得することで、現場で求められる即戦力となる技術力を身に付けていただけます。

I-1	ビジネスヒューマンスキル	<3日間>
	講座	費用:38,000円(税別)
学生から社会人になり、最も大きな変化は周囲からの期待・ニーズに応えなければならなくなることです。この時点から主役はいつも「相手」であることが始まります。「相手」にとって気持ちの良い対応は「自分」の仕事を進める大前提です。ビジネス社会において必須となるスキルを動画により磨き高めることで、自分にとっても気持ちの良い仕事が出来ようになります。		
<研修内容>		
<1日目>社会人ビジネスマナースキル		
・学生と社会人の違い(講義) ・組織人の意識と組織の目的(動画視聴・講義) ・組織でのルールとマナー(動画視聴・講義) ・電話対応の基本(動画視聴・講義)		
<2日目>ビジネスコミュニケーションスキル・プレゼンテーションスキル		
・仕事の進め方(動画視聴・講義) ・受命と報告(動画視聴・講義) ・プレゼンテーションの3要素(講義) ・個別プレゼンテーション実技		
<3日目> 文章作成・ビジネス文書・メール作成スキル		
・WordとExcelのビジネス活用テクニック、文書・表作成の基礎(講義) ・ビジネス文書の基本(動画視聴・講義) ・ビジネスメールの基本(動画視聴・講義)		



I-2	入社事前	<1日間>
	オンライン講座	費用:18,000円(税別)
内定者の学生気分をあらため、社会人としての意識を醸成させます。また、ビジネスマナーの動画によるトレーニングの他、職場のコミュニケーションについてゲームや演習を通じて体験的にビジネス基本スキルの習得を目指します。		
<研修内容>		
・組織人の意識と組織の目的(動画視聴・講義) ・組織でのルールとマナー(動画視聴・講義) ・電話対応の基本(動画視聴・講義) ・ビジネス文書の基本(動画視聴・講義) ・ビジネスメールの基本(動画視聴・講義) ・仕事の進め方(動画視聴・講義) ・受命と報告(動画視聴・講義) ・ミーティング実習 ・仕事の模擬体験		

I-3	Java・Webアプリケーション	<36日間>
	開発総合演習講座	費用:340,000円(税別)
I-4 とI-5 は通して受講できます。		

I-4	ロジック構築 Java	<14日間>
	オブジェクト指向講座	費用:160,000円(税別)
システムエンジニアとして仕事をする上で最も必要な「論理的な思考」から「判断と行動」が身につく思考プロセスを学び、プログラミング入門(アルゴリズム)、Java・オブジェクト指向を学習します。プログラミング実装では、Javaの文法を使用して完成したフローチャートにプログラミングを行い、コンパイラ・デバッグの作業でバグ処理し、プログラミングを完成させます。		
<研修内容>		
SE基本動作・開発思考プロセス導入・アルゴリズムとデータ構造・ロジックラリー演習(フローチャート作成)		
・論理的な思考と思考に沿った行動に必要な要素を理解できる。 ・ハードウェアの構成要素と役割、OSの役割や内部の仕組みについて説明できる。 ・プログラミングに必要な論理的思考能力を身につける。 ・ロジック構築ラリー問題では問題文を読んで、フローチャートを記述し学習できる。		
Java・オブジェクト指向・ロジックラリー演習(プログラミング実装)		
・Javaプログラミング開発環境(コンパイラ・デバッグ)を理解し、プログラムを実行する流れを学習できる。 ・各基本文法ごとに演習問題が準備されており、理解度を確認できる。 ・プログラミング実装では、Javaの文法を使用して完成したフローチャートにプログラミングを行い、コンパイラ・デバッグの作業でバグ処理し、プログラミングを完成させる。		

I-5	Webアプリケーション	<22日間>
	開発演習講座	費用:200,000円(税別)
JavaによるWebプログラミングについて、基本から実践までをトータルに学習し、インターネットの仕組みを理解したWeb系のJava技術者を目指します。その後データベースやWebアプリケーションの仕組みを実体験し、最後にグループにてシステム開発総合演習を通じて、チームワークの大切さを習得します。		
<研修内容>		
Webコンテンツ・Webアプリケーション基本・DB-SQL入門・Webアプリケーション実践(MySQL)		
・JavaによるWebプログラムについて、基本から実践までをトータルに学習できる。 ・リレーショナルデータベースとSQLを学び、MySQLを使用したデータベースにアクセスできる。 ・Webアプリケーションの仕組みを実体験できる。		
ソフトウェア開発のレビューとテスト・開発思考プロセス実装Java・UML入門・プロジェクト入門・システム開発総合演習(グループ)発表会		
・ソフトウェア開発の際に必要なレビュー技術とテスト技術の重要性を理解して品質の向上を図る。 ・システム開発における実装設計に必要な基本技術とプログラミングスタイルを学習できる。 ・プレゼンテーションの基本を身につけ、成果物を基に発表準備のテクニックを学習できる。		

※I-3、I-4、I-5の講座費用にはパソコン(レンタル費用)が含まれています。

Zoomリモート「既存・待機社員オンライン研修」カリキュラム

II-1 Pythonプログラミング基礎講座 <3日間> 費用:38,000円(税別)

これからPythonを利用したAI開発(機械学習、深層学習)、Webアプリケーション開発を目指す方を対象にPythonの特徴を知り、Pythonの基本文法から関数の利用までの基礎分野を習得します。

<研修内容>

- ・Pythonの概要
- ・Pythonプログラムの基本
- ・制御構文
- ・リスト操作
- ・関数と変数のスコープ
- ・メソッドの基本
- ・データ構造

II-2 Webページ作成講座 <3日間> 費用:38,000円(税別)

インターネット上で文字や写真などを表示するためのWebページ制作の基礎として、HTMLとCSSを順に学び、Webページの構成、HTMLタグの意味や使い方、CSSによるスタイリング技術を学習します。その後、Webページに動きを付けるために必要なJavaScriptでは、フロントエンドのプログラミング言語(スクリプト)を習得します。

<研修内容>

- ・Webシステム概要
- ・Webページ作成の種類と方法
- ・ページレイアウト
- ・HTML
- ・ハイパーリンク
- ・CSS
- ・JavaScript
- ・Webページ作成演習

II-3 PHPプログラミング講座 <2日間> 費用:28,000円(税別)

PHPはWebサイトを作成するためのプログラミング言語です。PHPプログラミング言語の基礎を学習します。また、データベースを扱うSQL言語の基礎を学び、Webプログラムに必要なクライアントとサーバ間のデータのやり取りについて習得します。

<研修内容>

- ・PHP概要
- ・Webアプリケーションの仕組み
- ・変数と演算子
- ・PHPプログラム演習
- ・制御構文
- ・配列と連想配列
- ・関数
- ・セッションの利用
- ・データベース設計(正規化)
- ・SQL文
- ・セキュリティ対策
- ・Webアプリケーション開発演習

II-4 MVC講座 <1日間> 費用:18,000円(税別)

MVCの考え方を取り入れると、プログラム(PHP)とデザイン(HTML)を分離できるので、プログラミング開発の効率をアップすることができます。

<研修内容>

- ・MVCモデル概要
- ・PHPとHTMLの分離
- ・テンプレートエンジン
- ・PHPからHTMLへのデータの渡し方
- ・「Smarty」によるMVCプログラミング演習

II-5 オブジェクト指向講座 <1日間> 費用:18,000円(税別)

プログラミングは、オブジェクト指向の時代。実例プログラムを使った分かりやすい解説で、PHPプログラミングの効率をアップすることができます。

<研修内容>

- ・オブジェクト指向とは
- ・従来方式とオブジェクト指向プログラミング
- ・クラス、継承、ポリモーフィズム
- ・クラスの作り方
- ・オブジェクト指向プログラミング演習

III-1 初心者向けLinux基礎講座 <5日間> 費用:60,000円(税別)

Linuxを始める方が、突貫で速習できるようにとカリキュラムを作成しました。5日間と短い時間ですが全体的なアウトラインがつかめます。LinuxはOSの中でもインターネットのプラットフォームとしてはNo.1の使用率を使うOSです。Linuxを知ること、インターネットを知ることに関がります。この講座を通してしっかりと知識を身につければ、即業務で使うことができます。

<研修内容>

- <1日目> Linuxの歴史、簡単なコマンドを習得します。
- <2日目> Vi エディターとシェル、シェルスクリプト、Cronを習得します。
- <3日間> 仮想環境でLinuxサーバ、ApacheWebサーバ構築、簡単なコンテンツ作成、JavaScript、DB(MariaDB)を学びます。
- <4日間> DNSサーバ構築、インターネットのなぜ繋がるのかを実感できる内容です。
- <5日目> Linuxの重要な仕組みであるFirewall及びSELinuxを学びます。

III-2 初心者向けMySQL(MariaDB)基礎講座 <3日間> 費用:33,000円(税別)

データベースのベーシックな基本操作を3日間で学びます。短期間でデータベースの基礎となる動きを覚えるには最適な講座内容です。タイトルはMySQLとなっていますが、実際にはMariaDBを使用します。今ではMariaDBで構築することが定番となっています。尚、開発環境はWindows10で行います。

<研修内容>

- <1日目> データベースの作成とテーブル作成、SELECT文、データ挿入を学びます。
- <2日目> テーブルの更新、テーブルの削除、テーブルの変更を学びます。
- <3日間> テーブルのリレーショナルクエリー、サブクエリー、ビューの作成、インデックス作成を学びます。またトランザクションによる保護を学びます。

III-3 初心者向けJava基礎講座 <5日間> 費用:60,000円(税別)

Javaの初心者向けに5日間でJava基礎とオブジェクト指向基礎を学習します。開発環境はLinux上でSSH接続を行い、プログラム作成を行います。Java文法の基礎からオブジェクト指向の基礎を学び、最後に複数のクラスでプログラミング演習を行います。シミュレーターではなく生のJavaで演習ができます。

<研修内容>

- <1日目> 開発環境習得(Linux上でJava)と文法
- <2日目> 様々な演算子の学習
- <3日間> 配列と制御文
- <4日間> ループ文とメソッド、本格的なプログラミング演習問題
- <5日目> オブジェクト指向の基礎、クラス、コンストラクタ、コレクション、複数のクラスでプログラミング演習



Zoomリモート「既存・待機社員オンライン研修」カリキュラム

IV-1 思考プロセス(実装編) <2日間> ～拡張性と保守性のあるプログラミング(C言語版/Java版) 費用:50,000円(税別)

対象者/○新入社員 ○プログラマ ○システムエンジニア
到達目標/○拡張性と保守性の重要性を理解できる。○実装設計の重要性を理解できる。○拡張性と保守性のある実装設計に必要な基本技術を身につけます。○拡張性と保守性のあるプログラミングスタイルを身につけます。

<研修内容>

製造工程における品質の重要性を理解し、拡張性と保守性のある実装設計およびプログラミングに必要な要素技術と考え方を学びます。

<1日目>

演習課題1. 悪い設計とプログラムの保守(改修)が、どれほど大変か知る
バグのあるプログラムの改修(C言語版/Java版)

I. システム開発

1. 論理思考
2. 品質とは
3. システム開発標準(工程)とは
4. 設計(設計書)とは

II. ロジック構築

1. ロジックとは
2. 演習課題の問題点(プログラムと設計書について)
3. モジュール設計での思考プロセス

<2日目>

III. アルゴリズム(定石や各種パターン)

IV. コーディング・スタイル

1. コーディング・スタイルの一例
2. 必ず守って欲しいコーディング・スタイル

V. プログラム構造設計

1. プログラムとは
2. データ構造とは
3. データ構造からプログラム構造を作る
4. モジュール(関数やメソッド、クラス)分割の観点
5. プログラム設計書に書くべきこと

演習課題2. カレンダープログラムの構造設計

正しいプログラム構造を設計してみる

IV-3 思考プロセス(分析編) <2日間> ～要件を分析し把握する技術 費用:50,000円(税別)

対象者/○システムエンジニア ○プロジェクトリーダー
○プロジェクトマネージャ
前提条件/○思考プロセス(設計編)を受講済みであること○UML(入門レベル)の知識があること
到達目標/○要件とは何かを理解できる。○要件分析の勘所を理解できる。

○要件分析技法(概念データモデリング・業務モデリング・ビジネスルールモデリング)の入門レベルを理解できる。○技法の限界を知り、正しく使う技術を身につける。(技法に振り回されたり、技法を使うことで満足しない)
○複数の技法から「見えないこと」を見抜く力を身につける。

<研修内容>

- 要件分析の3つのモデリング技術(入門)を学びます。
- 要件分析工程の進め方を理解します。
- 見えない事(要件に書かれていない重要事項)を見抜く重要性を理解します。

<1日目>

I. 要件とは

1. 要件の落とし穴
2. 品質とは
3. 上流工程で起こしやすいミス
4. 要件定義…1)フェーズ1.要件を把握する 2)フェーズ2.見えないことを整理する 3)フェーズ3.要件を定義(確定)する

II. 要件分析技法(入門レベル)

1. (講義)概念データモデリングとは…個人課題1.概念データモデリング
2. (講義)業務モデリングとは…個人課題2.業務モデリング
3. (講義)ビジネスルールモデリングとは…個人課題3.ビジネスルールモデリング

<2日目>

演習課題1. 要件を把握する ①グループ演習(簡単なシステムの運用改善提案)

演習課題2. 各モデルから業務仕様を整理する ①個人演習

演習課題3. モデルを要件から評価する ①個人演習

IV-2 思考プロセス(設計編) <2日間> ～目的と方針のある設計 費用:50,000円(税別)

対象者/○プログラマ ○システムエンジニア ○プロジェクトリーダー
前提条件/思考プロセス(実装編)を受講済みであること
到達目標/○設計書やドキュメントの重要性と本質を理解できる。○設計書やドキュメントの目的や方針の重要性を理解できる。○目的や方針のある設計・ドキュメントを作成できる。○目的や方針から、成果物の品質を自ら確認および向上できる。

<研修内容>

- 設計とは何か? 設計書を何をどこまで記載すべきか?
- 設計の本質を理解し設計の品質を確保することの重要性を学びます。
- 成果物のレビューや評価を自己で確認/判断する要素を学びます。

<1日目>

I. システム開発

1. 要件とは
2. 設計とは
3. 良い設計にするために
4. 品質とは

II. 思考プロセスの設計への適応

1. 目的を明確にする
2. 前提条件(背景や理由)を明確にする
3. 方針を明確にする
4. リスクを検討する
5. 設計品質の評価観点を定義する

演習課題1. ①(講義)業務プロトコル設計(入門)とは

②グループ演習(簡単なプロトコル設計)

③演習の解説(設計の目的や方針を理解する)

<2日目>

演習課題2. ①(講義)コンポーネント設計(入門)とは

②グループ演習(簡単なコンポーネント設計)

③演習の解説(設計の目的や方針を理解する)

演習課題3. ①(講義)システム全体の例外設計(入門)とは

②グループ演習(簡単な例外設計)

③演習の解説(設計の目的や方針を理解する)

IV-4 ソフトウェア開発の レビューとテスト技術講座 <2日間> 費用:40,000円(税別)

仕事では設計書やプログラムなど様々な成果物を作成しますが、設計書やプログラムの品質を確保するために必要なレビューの考え方や進め方、レビューのポイントと、テストに必要な知識と基礎となる技術、テスト項目の抽出に必要な考え方を学習します。

<研修内容>

<1日目> 上流工程で作成する設計書の品質を保証するレビューについて学習します。

<2日目> 下流工程で作成したプログラムの品質を確認するテスト工程の違いやテスト設計に必要な技術について学習します。



※この講座以外にも、プロジェクトマネジメント研修、ネットワーク及びインフラ系等技術研修、階層別研修がございますのでご相談ください。クライアント様にマッチしたオリジナルカリキュラムをご提案させていただきます。

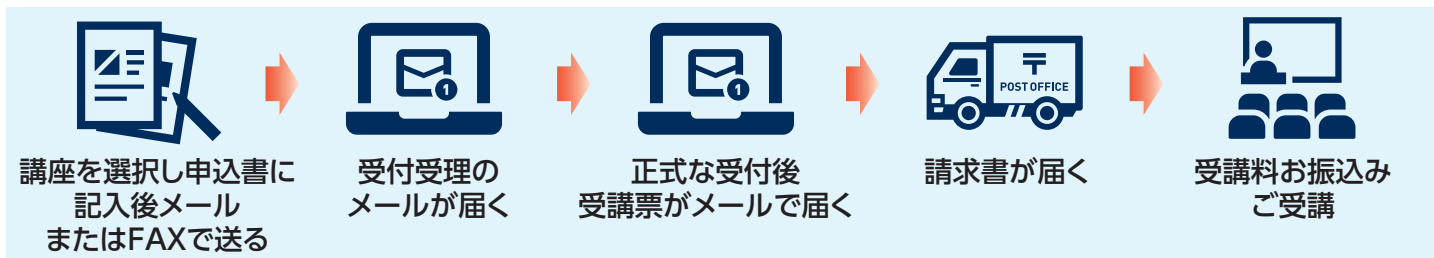
研修実施までの流れ

講座のお申し込み方法

●Webからのお申し込み



●申込書によるお申込み



「人材開発支援助成金」の活用で研修費用を大幅削減

厚生労働省の「人材開発支援助成金」を活用することで、研修費用の実質負担額を大幅に削減することが可能となります。

特定訓練コース ※詳細につきましては、厚生労働省のホームページにてご確認ください。

●若年人材育成訓練の場合

- ①対象者：雇用契約締結後5年以内かつ35歳未満の雇用保険被保険者
- ②要件：Off-JTであり、実訓練期間10時間以上
- ③助成額・助成率

企業規模	賃金助成(1人1H当たり)	経費助成
中小企業	760円	45%
中小企業以外	380円	30%

※「人材開発支援助成金」の申請をご検討される企業様に対して、申請書作成のサポートをいたしております。詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。

④経費助成限度額

企業規模	10H以上100H未満	100H以上200H未満	200H以上
中小企業	15万円	30万円	50万円
中小企業以外	10万円	20万円	30万円

⑤賃金助成限度時間：1人1コース当たり1200時間

⑥支給限度額：1事業所上限1000万円

※特定訓練コースに該当しない場合、一般訓練コースに該当する場合がございます。

一般訓練コース

職務に関連した専門的な知識および技能の習得をさせるための職業訓練で、特定訓練コースに該当しない場合に受けられるコースです。

教育訓練休暇付与コース

有給休暇教育訓練等の制度を導入し、労働者が取得した休暇中に訓練を受けた場合に助成されるコースです。

●助成金受給までの流れ



お問い合わせ先 パンフレット内容でご不明な点やご質問・ご相談(研修内容・研修費用)がございましたらお気軽にお問い合わせください。